

## ドライバーへの「マスク着用」の徹底

作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょ

3月～6月 コロナ感染で、車両数の減少で…事故減少  
ただし…『死亡事故』は、増加  
今後は…車両数が増加します  
『油断は禁物』…今まで以上の『注意力』

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇  
子ども、自転車、散歩…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

「見落とし」を、無くせば…「事故は無くなる」

◇左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！◇

◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇

◇信号変わり目 対向の直進車が！…止まらず、来る『かもしれない』！◇

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

## 右カーブ 小雨、路面がぬれていた

トラックがのり面に乗り上げ、作業中の男性はねられ死亡

トラックの男性、現行犯逮捕

◇雨降りは、「スピード」を落とし、「車間距離」を長めにとること◇

◇雨降りは、「視界不良」による、「見落とし」や「スリップ」を警戒する◇

2020/7/9(木) 22:54

9日午後1時40分頃、岐阜県の中央道で、追い越し車線を走っていたトラックが道路左側ののり面に乗り上げ、近くで作業をしていた男性（51）をはねました。男性は搬送先の病院で死亡しました。警察はトラックを運転していた、男性容疑者（36）を現行犯逮捕しました。現場は右カーブで事故当時、小雨で路面はぬれていたということです。

## 深夜3時 車道にいた高齢男性

トラックにはねられ死亡

◇『深夜』、歩行者・自転車が、「いるかもしれない」、かもしれない運転で事故防止◇

2020/7/10(金) 12:10

10日午前3時ごろ、広島県の国道で、トラックを運転していた男性から「人か物かをはねたみたいだ」と警察に通報がありました。はねられたのは高齢の男性で、全身を強く打ち死亡が確認されました。男性は横断歩道ではなく車道にいたということで、警察は男性の身元を調べるとともに、詳しい事故の原因を調べています。

## 市の職員が、『酒気帯び運転』の疑い

勤務後に、飲食店で酎ハイ2杯、サワー2杯 自宅でも1缶

飲酒後、上越方面に向かい、パトロール中の警官にアルコール検査

2020/7/10(金) 14:58

某市の職員の男性（52）が酒気帯び運転の疑いで警察に検挙されていたことがわかりました。市によりますと、男性職員は、3日、勤務を終え、市内の飲食店に一人で入り、酎ハイ2杯、サワー2杯を飲み帰宅、自宅でも酎ハイ1缶を飲みました。その後、車を運転し上越方面に向かい、深夜に新潟県内でパトロール中の警察官から事情聴取され、アルコール検査を受けたところ基準値を超えるアルコールが検出されたということです。男性職員が、7日に出勤した際に、上司に報告したことから発覚しました。市長は、「市民の皆さまの信頼を損なう行為があったことは誠に遺憾です」とコメントし、全職員に対し研修会を開くなど再発防止に努めたいとしています

## 懇親会と二次会で飲酒 消防署職員 『酒気帯び運転』の疑い

職場に停めてあった自家用車で、コンビニまで運転

コンビニに駐車場で休んでいたところ職務質問 基準値を超えるアルコール検出

◇飲酒運転 こんなことで、自分の人生を「棒に振ってよいのか」◇

2020/7/9(木) 12:20

6日夜、長野県の消防署職員（57）が、酒気帯び運転の疑いで警察の調べを受けていることがわかりました。懇親会と二次会で飲酒した後、職場に停めてあった自家用車に乗り込み、直線で8キロほど離れたコンビニ店まで運転したとみられています。その後、コンビニ店の駐車場で休んでいたところを警察官から職務質問され、アルコール検査の結果、基準値を超えるアルコールが検出されました。